## OO学校

看護教育責任者 様

令和 5 年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金 厚生労働科学特別研究事業 看護師養成所2年課程(通信制)の教育力向上にむけたグッドプラクティス収集と FD (Faculty Development) 教材の作成に向けた調査研究 研究参加・協力のお願い

看護師養成所2年課程(通信制)(以下、通信制)の入学要件である准看護師としての就業経験年数は、平成27年国家戦略特別区諮問会議において短縮する提案がなされ、保健師助産師看護師分科会での審議を経て、10年以上から7年以上と短縮する改正が行われており、改正後3年を目途に更なる短縮について検討することが検討規定となっています。そこで令和2年度以降、厚生労働行政推進調査事業及び看護職員確保対策特別事業等にて更なる短縮の是非を検討するための調査が行われ、2年課程通信制教員は多様性を増す学生に対し、対面せずに教えるという通信制での学習支援方法や、少ない見学実習・紙上事例演習・面接授業で看護実践を教えることなどに困難を感じているものの、教員の教育活動を支援し、教育力の維持向上につながるFD(Faculty Development)活動が十分には行われていないことが明らかになりました。

この結果をうけ、このたび、①通信制における教育活動、特に通信学習支援、紙上事例演習、面接授業における優れた教育事例(グッドプラクティス、以下 GP)を収集し、入学要件としての就業経験年数を短縮した場合に必要とされる効果的な教育方法を検討すること、②通信制で看護を教える教員に向けた研修教材(FD 教材)を作成することを目的に本調査を実施します。貴校にて通信制を担当する専任教員の皆様にご協力を賜りたくお願い申し上げます。

## 1. ご協力いただきたい内容

- ① GPの収集:同封の「GP収集に関する質問票」にお答えください。
  - 回答は<u>教育機関ごとに I 通にまとめ</u>てくださいますようお願いいたします。電子的にも記載できるよう、「GP 収集に関する質問票」の電子版を同封の USB メモリに入れてあります。紙/電子版でのいずれも回答は、 同封のレターパックにてご返送ください。
  - 質問票の内容は GP であると先生方が認識する紙上事例演習、見学実習、面接授業の内容と、それらの優れた点です。また、授業等で使用した教材や資料の提供と、ご回答いただいた内容を確認するためのインタビューの受諾の可否についてもお伺いします。詳細は「GP 収集に関する質問票」をご覧ください。
- ② FD 教材作成:同封の「FD 研修に対するニーズ調査のお知らせ」を専任教員の皆様にお配りください。
  - 専任教員ごと個々にご回答ください。「FD 研修に対するニーズ調査のお知らせ」は 10 通同封しています。
  - 回答はWeb.調査票よりお寄せいただきます。「FD研修に対するニーズ調査のお知らせ」に書かれたURLにアクセスしていただくことで、ご回答いただくことができます。
  - 回答者の属性、FD 研修に関するニーズ調査についてご回答いただきます。所要時間は約 15 分です。
- 2. 回答期限 ①②どちらも 2023 年 8 月 3 1 日(木) まで

## 3. 倫理的配慮

- ・研究への参加は個人の自由意思によるものであり、協力しないことによる不利益は一切ありません。①GP 収集については、教育機関毎にご回答いただきますが、回答自体は複数の教員で行っていただいて構いません。ただし、個々の教員が回答することについて強制されることがないよう、ご配慮いただきますようお願いいたします。
- ・基本的に無記名の調査であり、個人や所属する教育機関が特定されるような形で、回答が公になることはありません。研究の概要や結果は、厚生労働科学研究成果データベースに報告書として、また、研究として学会等で発表することがありますが、その際も同様です。

- ・ ①GP 収集では、資料提供/インタビューへの協力が得られる場合のみ、連絡先の記載をお願いしますが、これも 参加機関の回答者の自由意思によるもので、協力しないことによる不利益は一切ありません。
- ・回答中に心身の苦痛等を認めた場合は、直ちに回答を中止して下さい。その場合も不利益は一切ありません。
- ・回答は送付、もしくは送信によって、参加に同意が得られたものとさせていただきます。
- ・全ての研究データの研究中の保管は厳重に行います。電子データは、聖路加国際大学のルールに基づき、2 段階認証プロセスを使用した Google Apps の Google ドライブに保存します。また研究結果を再現できるように5 年間は保管したあと、復元不可能な状態として破棄します。
- ・本研究への参加によって、直接的な利益を得ることはありませんが、この研究の成果は通信制の看護教育の質 向上につながる可能性があります。また、看護教育政策への知見として生かすことができます。
- ・本研究への参加によって生じる不利益は、調査票への回答のために時間的拘束が生じること、Web.調査への回答に際しては通信料、通信機器の使用料をご負担いただくことです。
- ・他の研究対象者等の個人情報等の保護および本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料の閲覧が可能です。質問がある場合はいつでも下記の研究代表者(奥)の連絡 先までお問い合わせください。
- ・ いまはまだ計画・予想されていないものの、将来さらに重要な検討が必要となる場合、この研究のために集めた データを別の研究に利用する場合があります。その際は本学のホームページ内でお知らせします。
- 本研究は令和5年度厚生労働行政推進調査事業費補助金厚生労働科学特別研究事業「看護師養成所2年課程(通信制)の入学要件見直しに係る調査研究(研究代表者 奥裕美)の一部として実施いたします。申告すべき利益相反はありません。
  - ・ 本研究は、聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施しています((承認番号:23-A038)。

## 【連絡先】

研究者: 奥裕美・小山田恭子・三浦友理子・相澤恵子 〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1 聖路加国際大学 研究代表者 奥 裕美 (おくひろみ) hiromioku@slcn.ac.jp